

令和4年度 ふるさと館事業計画（案）

1 ふるさと学習の推進

1) 学校教科にあわせた学習支援

- 学校の学習单元にあわせ館内資料を使いながら、体験とともに学習を深められるメニューを用意する。（体験メニュー：石臼、洗濯板、唐箕、火起こし、勾玉作り など）
- 市内・市外 小・中・高校による見学・体験の受け入れ、総合学習など学習、研究の支援
- 民宿等（セカンドスクールなど）による見学・体験の受け入れ
- 出張講座 市内小学校クラブ活動への出張、関連授業等への出張講座（昔の道具、考古など）

2) 伝統文化の保存・活用

- 地域の伝統文化を学ぶための体験教室「ふるさと館たいけん工房」の開催
 - ・「いいやま食文化の会」やふるさと館市民学芸員など、地域の達人を講師とした体験教室の開催（笹もち作り、昔あそび、凧揚げ など）
 - ・体験教室参加者の要望により発足した「わらの会（わら細工の同好会）」の活動をサポートする。

2 企画・イベントの開催予定

1) 企画展

- ①春季企画展 （仮）「北信濃飯山の四季～平山謙写真展」（4月中旬～6月中旬）
- ②夏季企画展 （仮）「いいやまの祭り」展
五束の御柱・小菅の柱松の開催年にあわせ、所縁の資料を展示。
- ③秋季企画展 （仮）「いいやまのお店」展
江戸時代からの商家の活動と町との関わりを諸資料から展示。
- ④冬季企画展 検討中
- ⑤企画展「城下町ひな街道 ひな人形展」（2月～3月）

2) 学びのエリア「秋まつり」の開催（10月上旬）

市の社会教育・生涯学習の拠点である学びのエリアのなかで、ふるさと館の資料や友の会・市民学芸員などの特技を活かしテーマを設けたイベントを行うことで、より多くの来館者に地域の歴史や文化を紹介する。

3 情報発信

企画展や学習会、体験教室などの情報を随時HP・市報などに掲載し、新鮮な話題・情報を提供する。

4 ふるさと館友の会関係

- ・友の会先進地視察（年2回）
- ・会誌「奥信濃文化」の発刊（年2回）
- ・友の会各部会活動、総会の開催
- ・友の会だよりの発行
- ・各種関連イベントへの協力

5 その他

- 1) 寄贈資料の受け入れ、整理、保管
- 2) ふるさと学習小中連携教育カリキュラム作成委員会への協力